



日本化学

平成21年3月期 決算説明会

平成21年3月期 連結業績概要
平成22年3月期 連結業績見通し

平成21年5月29日
日本化学工業株式会社
Nippon Chemical Industrial CO.,LTD.

平成21年3月期 連結業績概要



1. 平成21年3月期 連結業績



(単位: 百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増減額	前年比 (%)
売上高	52,872	49,895	2,977	94
営業利益	3,376	1,368	2,008	41
経常利益	3,124	924	2,200	30
純利益	2,019	1,032	987	51



日本化学

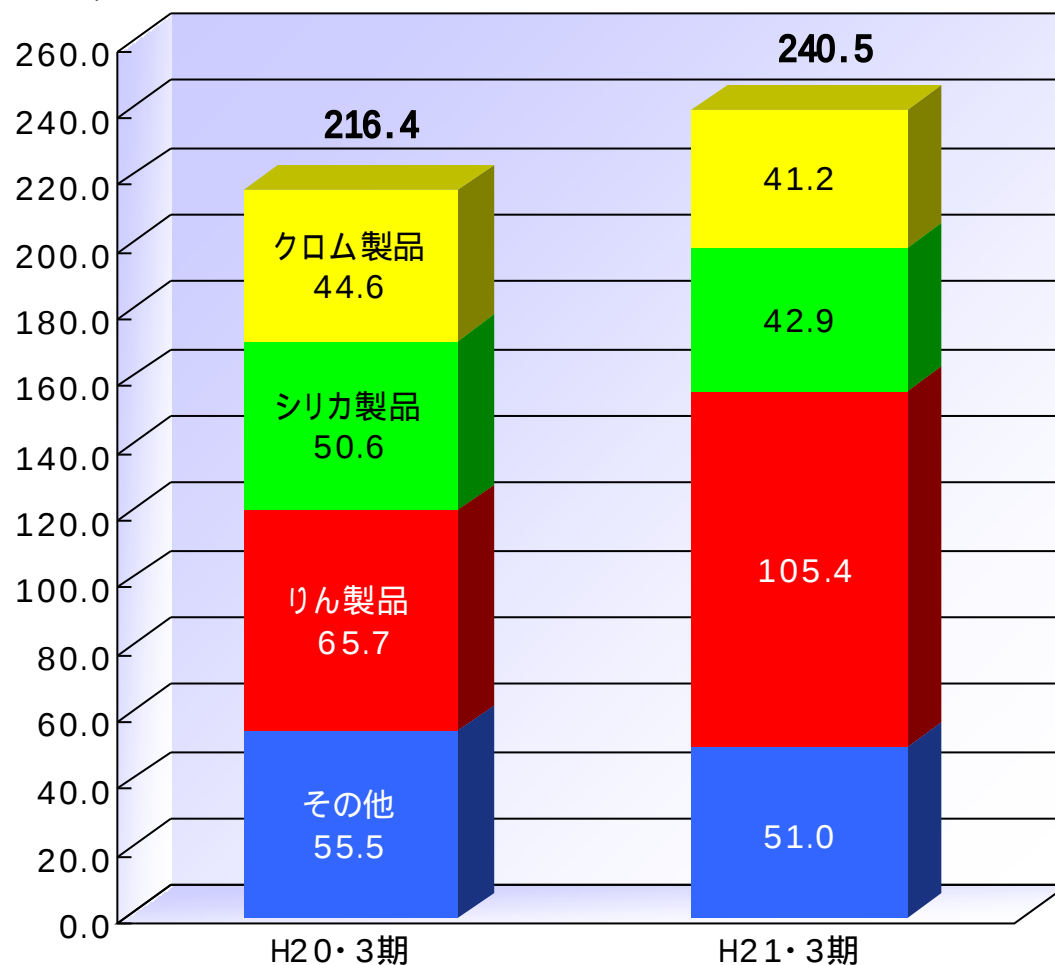
2. 平成21年3月期 事業別の収益

(単位: 百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増減額	前年比 (%)
化学品事業				
売上高	28,527	31,736	3,209	111
(無機事業部門)	21,643	24,054	2,411	111
(有機事業部門)	6,884	7,682	798	112
営業利益	654	594	▲ 60	-
電材事業				
売上高	19,748	13,415	▲ 6,333	68
営業利益	2,222	257	▲ 1,965	12
その他事業				
売上高	4,596	4,743	147	103
営業利益	480	487	7	101
合 計				
売上高	52,872	49,895	▲ 2,977	94
営業利益	3,376	1,368	▲ 2,008	41

3. 平成21年3月期 無機事業部門の売上実績

(億円)



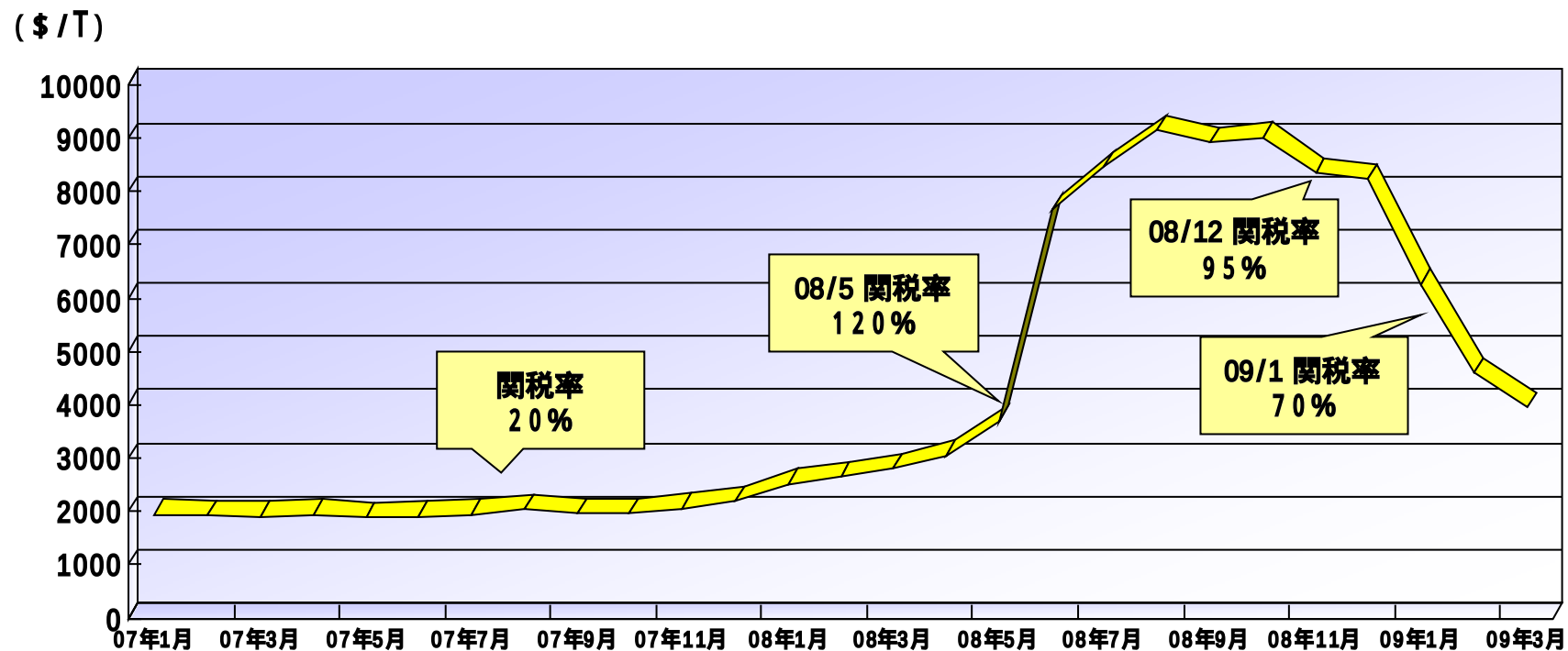
概況

- ・ 無水硫酸の輸出が下期大幅に減少
- ・ 原材料上昇分の販売価格への転嫁

- ・ 製紙向け製品の出荷減
- ・ I T 関連向け製品出荷減

- ・ 半導体・LCD用など上期好調に推移
- ・ 原材料上昇分の販売価格への転嫁

3.2 黄磷輸入価格と輸出関税率の推移



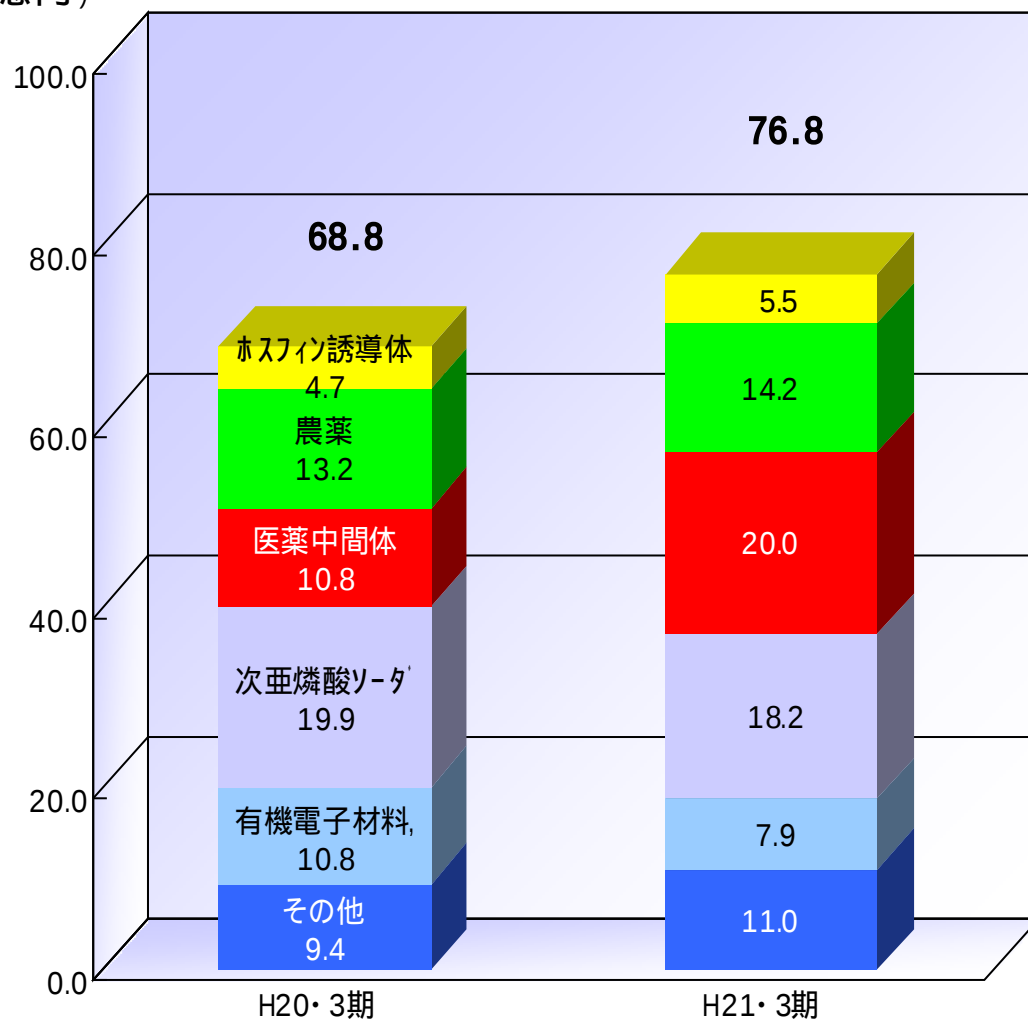
資料: 通関統計より

■ 輸入価格 (CIF Japan)

4. 平成21年3月期 有機事業部門の売上実績



(億円)



概況

・ホスフィン誘導体は触媒等 新たな用途
開拓により上期順調に推移

・農薬受託製品 受注増

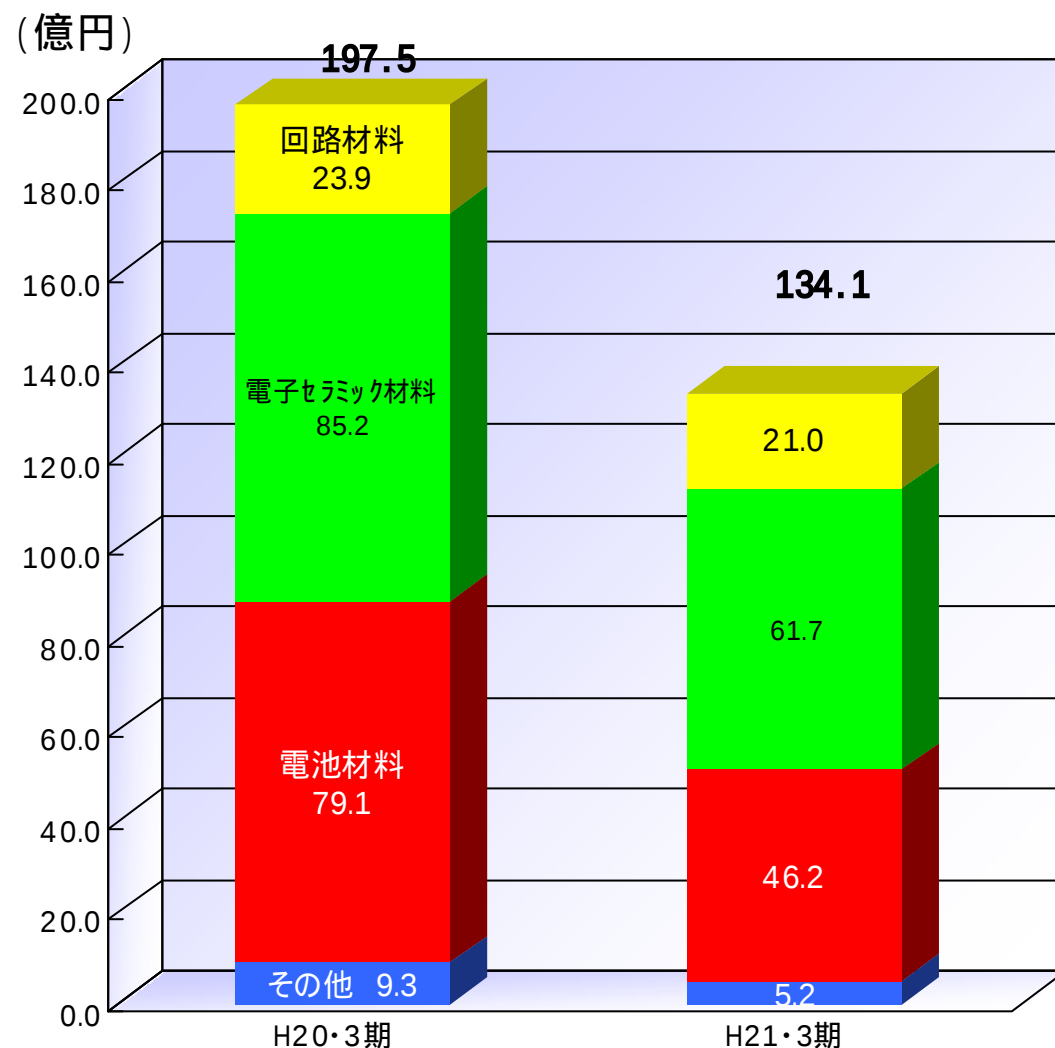
・医薬中間体受託製品 受注増

・次亜リン酸ソーダ 原材料上昇分の
販売価格への転嫁

・世界的な経済不況の影響

・半導体関係の不況の影響

5. 平成21年3月期 電材事業の売上実績



概況

・販売シェア拡大により上期売上増加
 ・フラットパネルディスプレイの市場低迷により下期出荷減

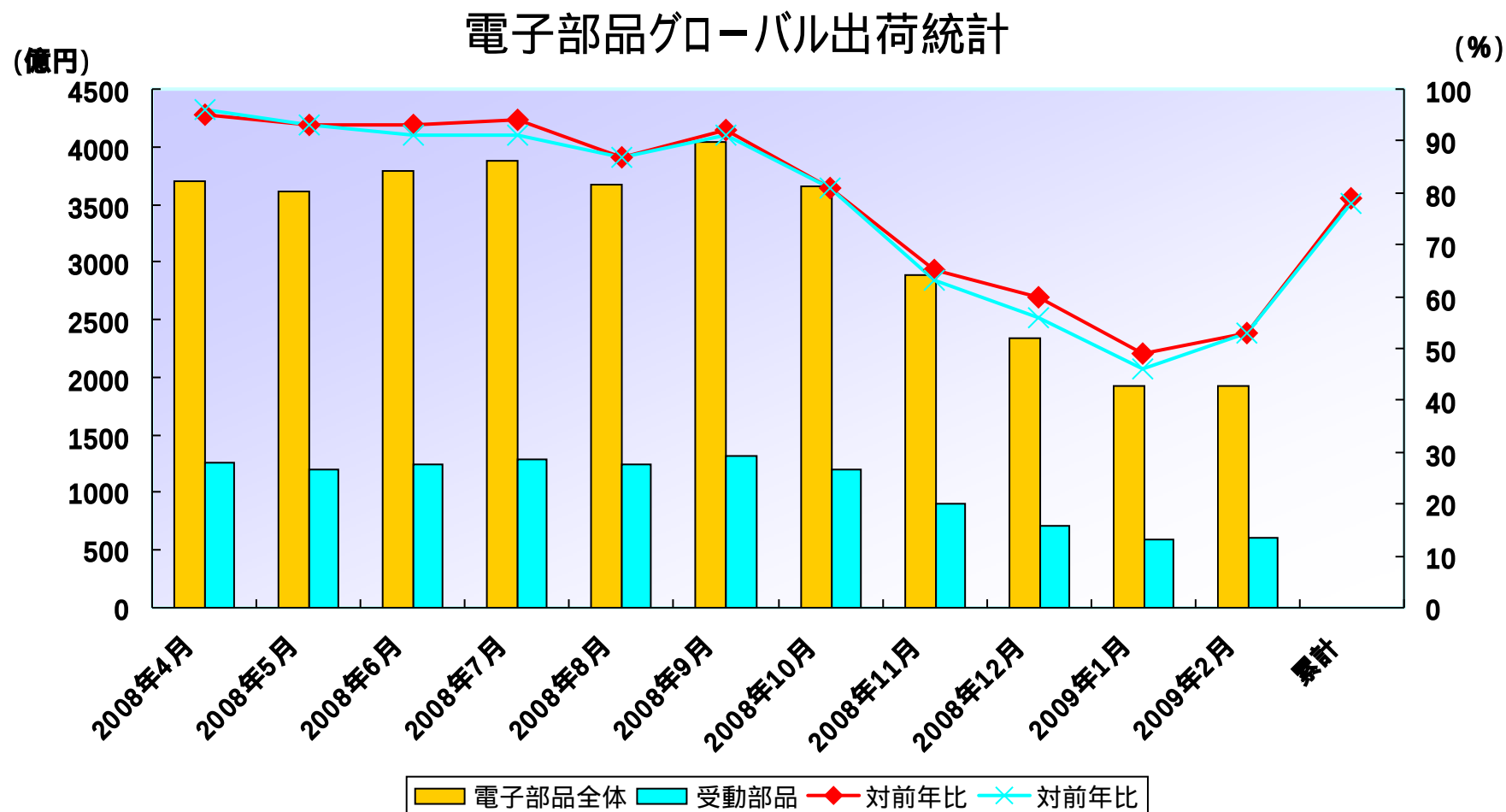
・1-ザ-の生産調整・販売価格低下
 の影響により売上減少

・1-ザ-の生産調整・販売価格低下
 の影響により売上減少



日本化学

5.2 電子部品出荷金額の推移

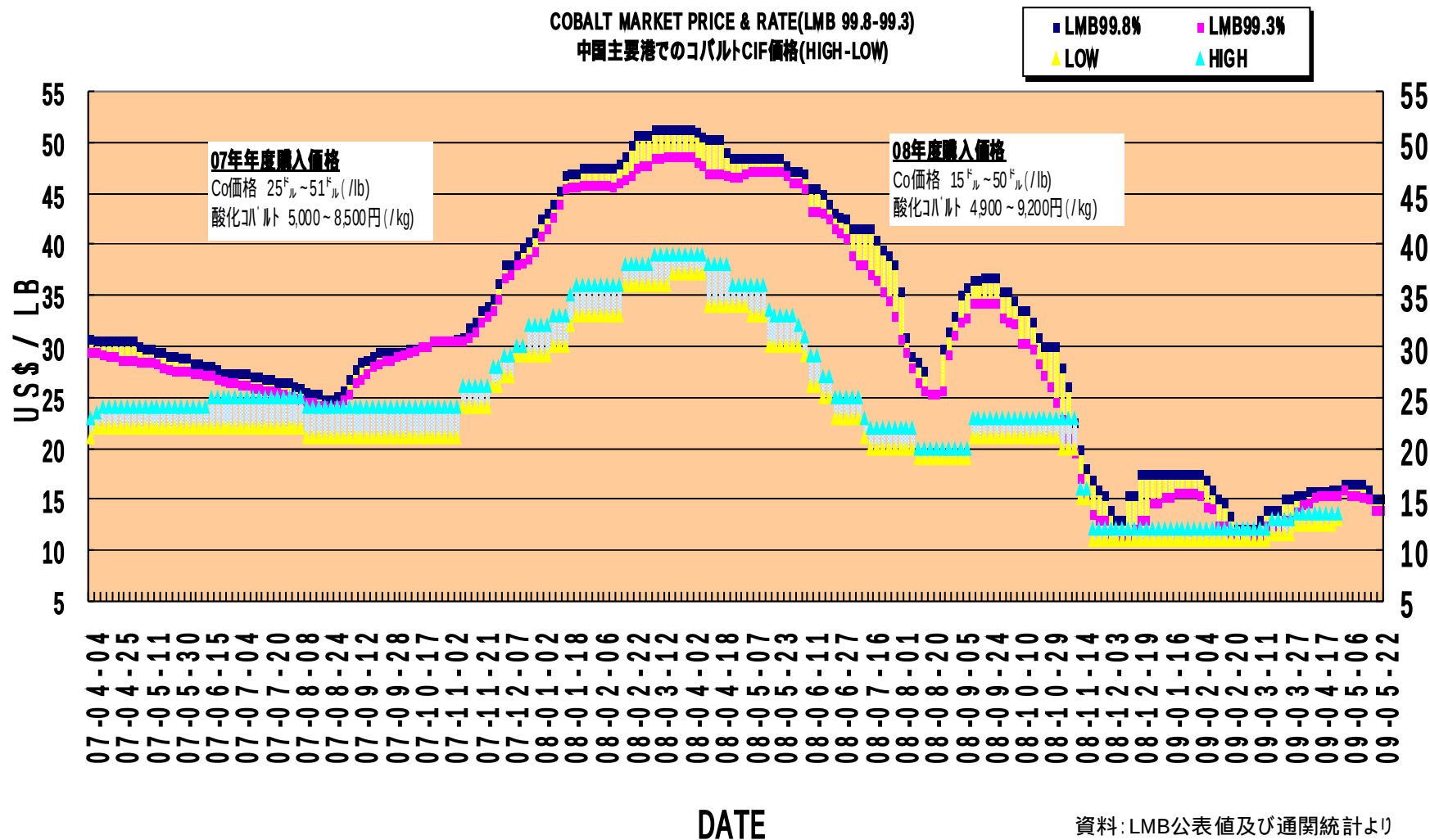


資料: (社)電子情報技術産業協会より

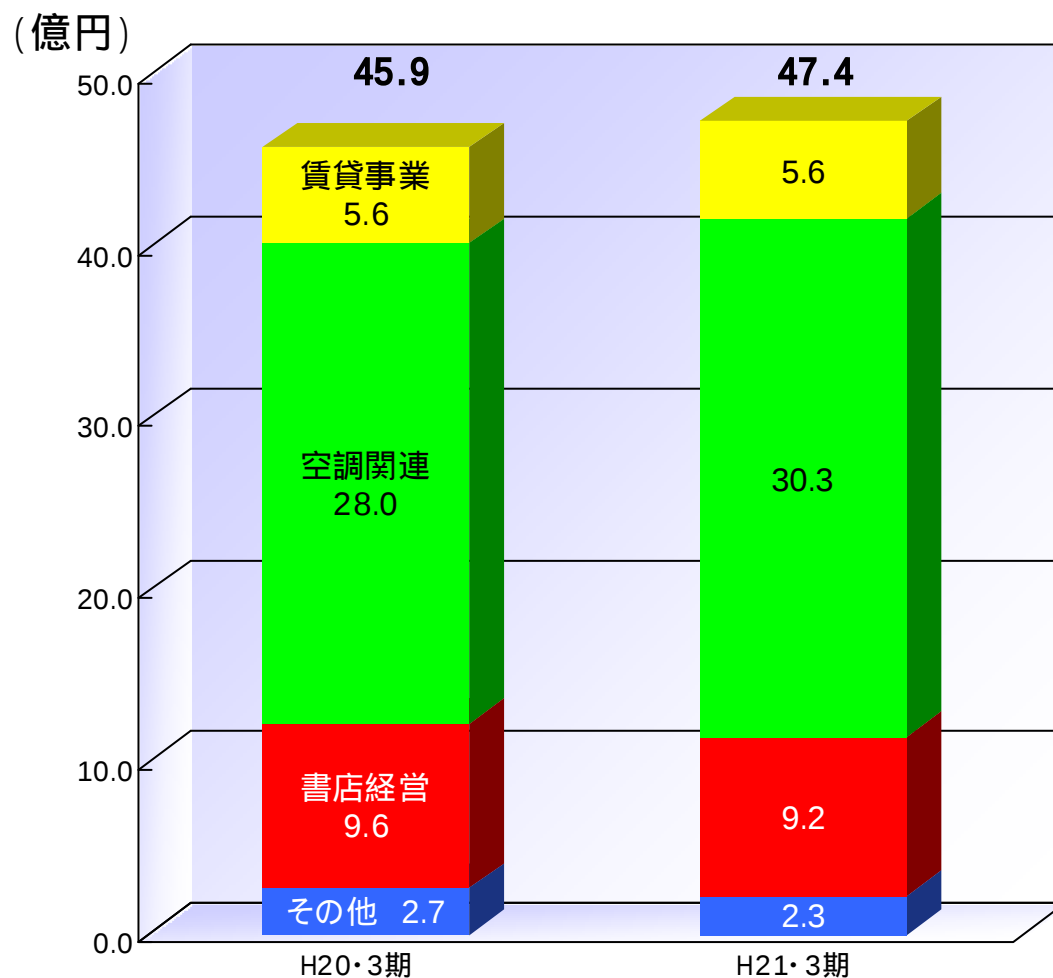


日本化学

5.3 コバルト価格の推移



6. 平成21年3月期 その他事業の売上実績



概 況

・ 貸貸事業 堅調

・ 半導体需要の落ち込みの影響を受け
ミカフィルターの売上は減少
・ その他向け装置の売上が増加

・ 書店経営 堅調



日本化学

7. 連結貸借対照表（資産の部）

(単位: 百万円)

	平成20年3月期末	平成21年3月期末	増減額
【資産の部】			
流動資産	28,790	33,473	4,683
現金及び預金	2,668	8,259	5,591
受取手形及び売掛金	14,116	8,719	▲ 5,397
たな卸資産	10,990	14,974	3,984
その他流動資産	1,016	1,521	505
固定資産	43,133	39,870	▲ 3,263
有形固定資産	36,978	34,770	▲ 2,208
無形固定資産	670	585	▲ 85
投資その他の資産	5,484	4,514	▲ 970
資産合計	71,924	73,343	1,419

8. 連結貸借対照表（負債・純資産の部）



(単位: 百万円)

	平成20年3月期末	平成21年3月期末	増減額
【負債の部】			
流動負債	24,569	27,717	3,148
支払手形及び買掛金	7,438	3,826	▲ 3,612
短期借入金	9,406	19,276	9,870
その他流動負債	7,725	4,615	▲ 3,110
固定負債	13,417	12,038	▲ 1,379
長期借入金	7,478	6,599	▲ 879
退職給付引当金	757	824	67
繰延税金負債	3,690	3,283	▲ 407
その他長期負債	1,492	1,332	▲ 160
負債合計	37,987	39,756	1,769
【純資産の部】			
株主資本	32,956	33,282	326
評価・換算差額等	980	304	▲ 676
純資産合計	33,937	33,587	▲ 350
負債・純資産合計	71,924	73,343	1,419



日本化学

9. 連結損益計算書

(単位: 百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増減額	前年比 (%)
売上高	52,872	49,895	▲ 2,977	94
売上原価	42,931	41,953	▲ 978	98
販売費・一般管理費	6,564	6,574	10	100
営業利益	3,376	1,368	▲ 2,008	41
営業外収益	395	295	▲ 100	
営業外費用	648	739	91	
経常利益	3,124	924	▲ 2,200	30
特別利益	1,998	775	▲ 1,223	
特別損失	1,905	269	▲ 1,636	
税金等調整前純利益	3,217	1,430	▲ 1,787	44
法人税等	1,565	648	▲ 917	
法人税等調整額	▲ 368	▲ 252	116	
純利益	2,019	1,032	▲ 987	51



日本化学

10. 連結キャッシュフロー計算書

(単位: 百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	4,253	559	▲ 3,694
税金等調整前当期純利益	3,217	1,430	
減価償却費	4,561	4,829	
その他	▲ 3,525	▲ 5,700	
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 3,056	▲ 3,247	▲ 191
設備投資支出	▲ 3,452	▲ 3,739	
その他	396	492	
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 1,390	8,282	9,672
社債・借入金の増減額	▲ 862	8,991	
配当金支払い額	▲ 527	▲ 703	
その他	▲ 1	▲ 6	
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 12	▲ 1	11
現金及び現金同等物の増減額	▲ 206	5,591	5,797
現金及び現金同等物の期首残高	2,849	2,642	▲ 207
現金及び現金同等物の期末残高	2,642	8,234	5,592



日本化学

平成22年3月期 連結業績見通し

日本化学工業株式会社
Nippon Chemical Industrial CO.,LTD.



11. 平成22年3月期 連結業績見通し

(単位: 百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期 見通し	増減額	前年比 (%)
売上高	49,895	43,000	6,895	86
営業利益	1,368	600	768	44
経常利益	924	200	724	22
当期純利益	1,032	100	932	10



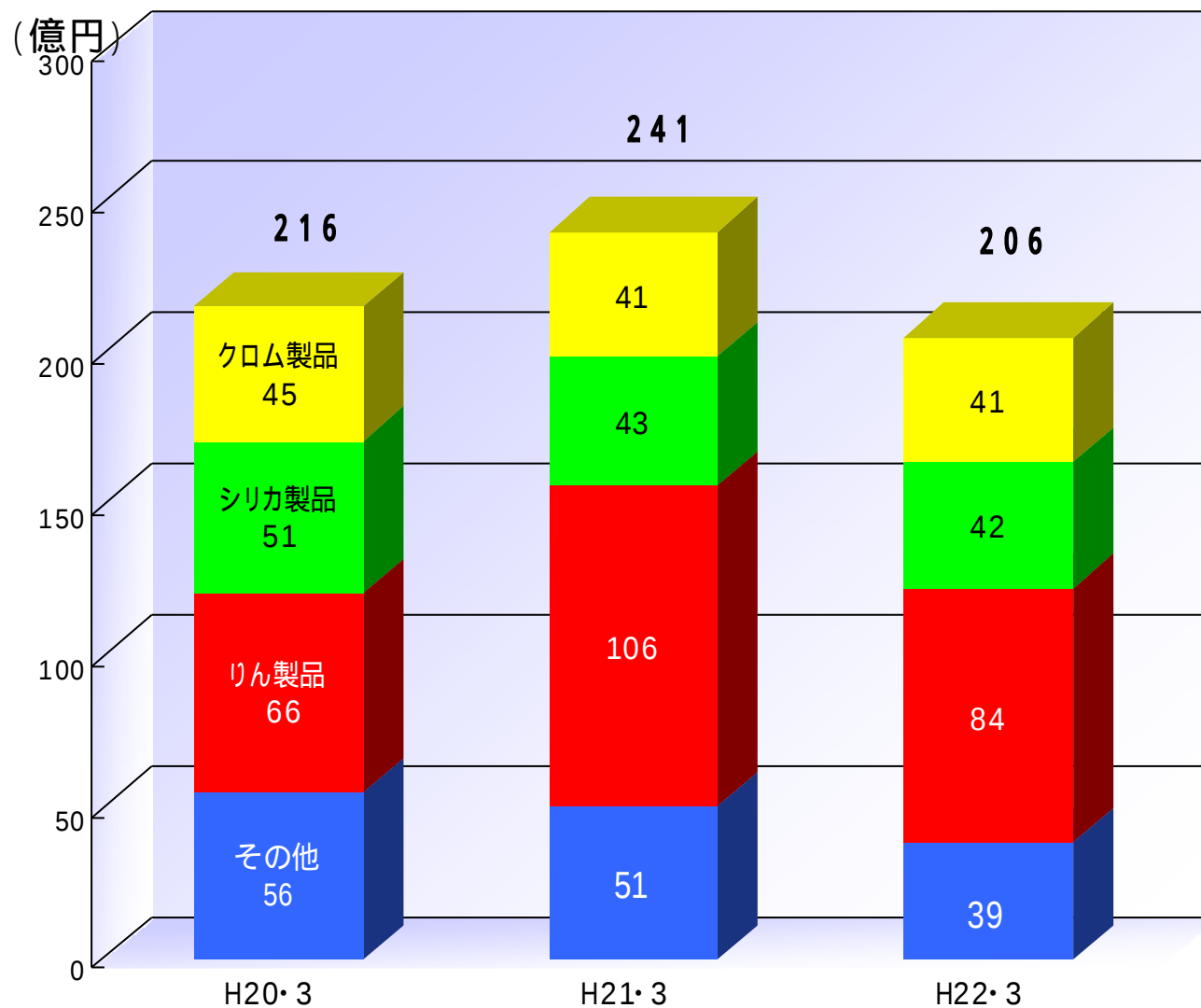
日本化学

12. 平成22年3月期 事業別の収益見通し

(単位: 百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期 見通し	増減額	前年比 (%)
化学品事業				
売上高	31,736	27,700	▲ 4,036	87
(無機事業部門)	24,054	20,600	▲ 3,454	86
(有機事業部門)	7,682	7,100	▲ 582	92
営業利益	594	▲ 137	▲ 731	▲ 23
電材事業				
売上高	13,415	11,550	▲ 1,865	86
営業利益	257	348	91	135
その他事業				
売上高	4,743	3,750	▲ 993	79
営業利益	487	353	▲ 134	72
合 計				
売上高	49,895	43,000	▲ 6,895	86
営業利益	1,368	600	▲ 768	44

13．無機事業部門の売上推移・見通し

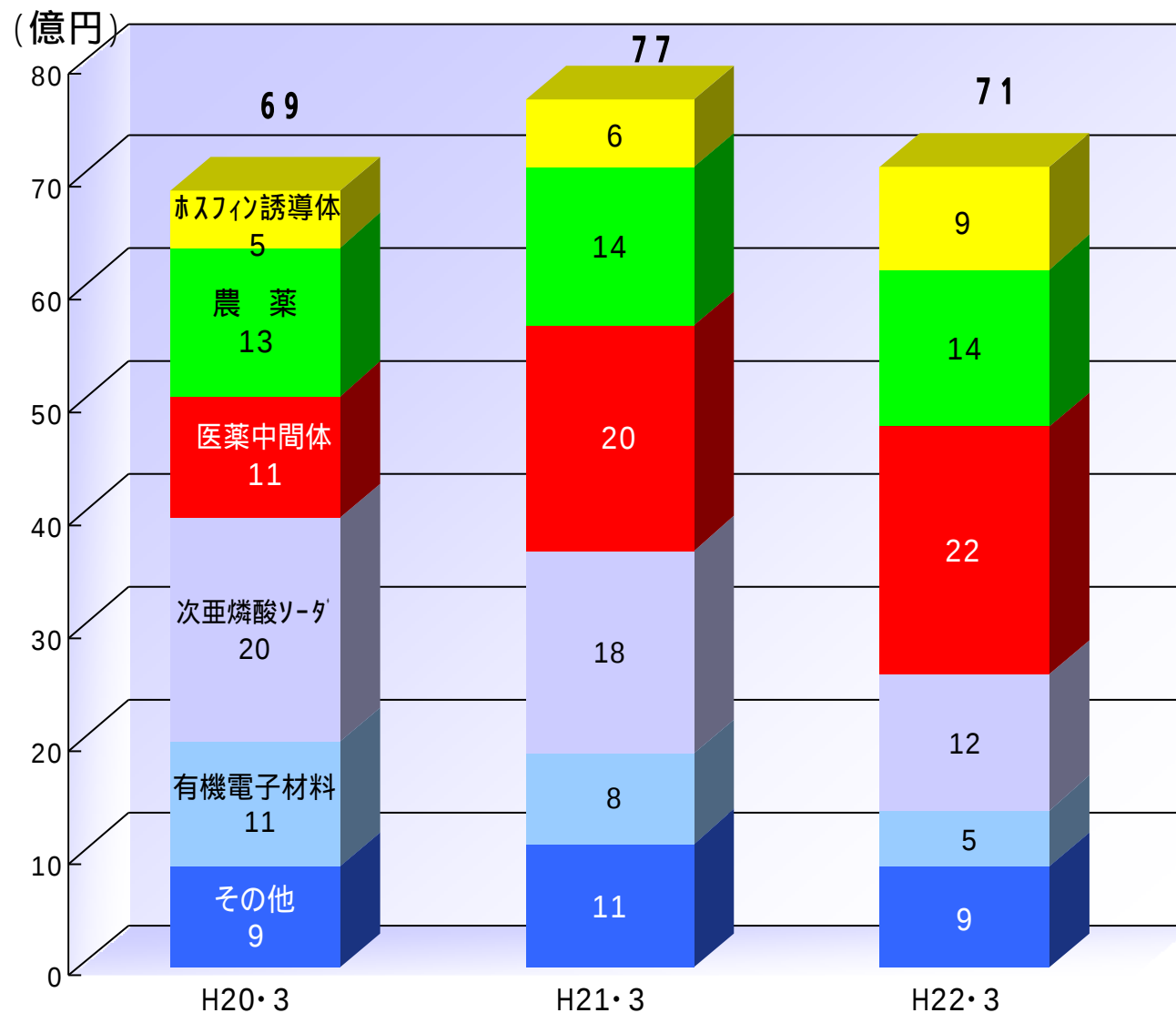


自動車業界等の回復
三価のクロム塩の販売促進

IT関連向け製品の新規
グレード開発と用途開発の促進

高純度燐酸・・・半導体、LCD用
の需要動向年度後半回復

14．有機事業部門の売上推移・見通し



ホスフィン誘導体 順調に推移

ホスファセン 売上計上見込み

農薬受託製品 堅調

医薬中間体 受注増

次亜リン酸ソーダ

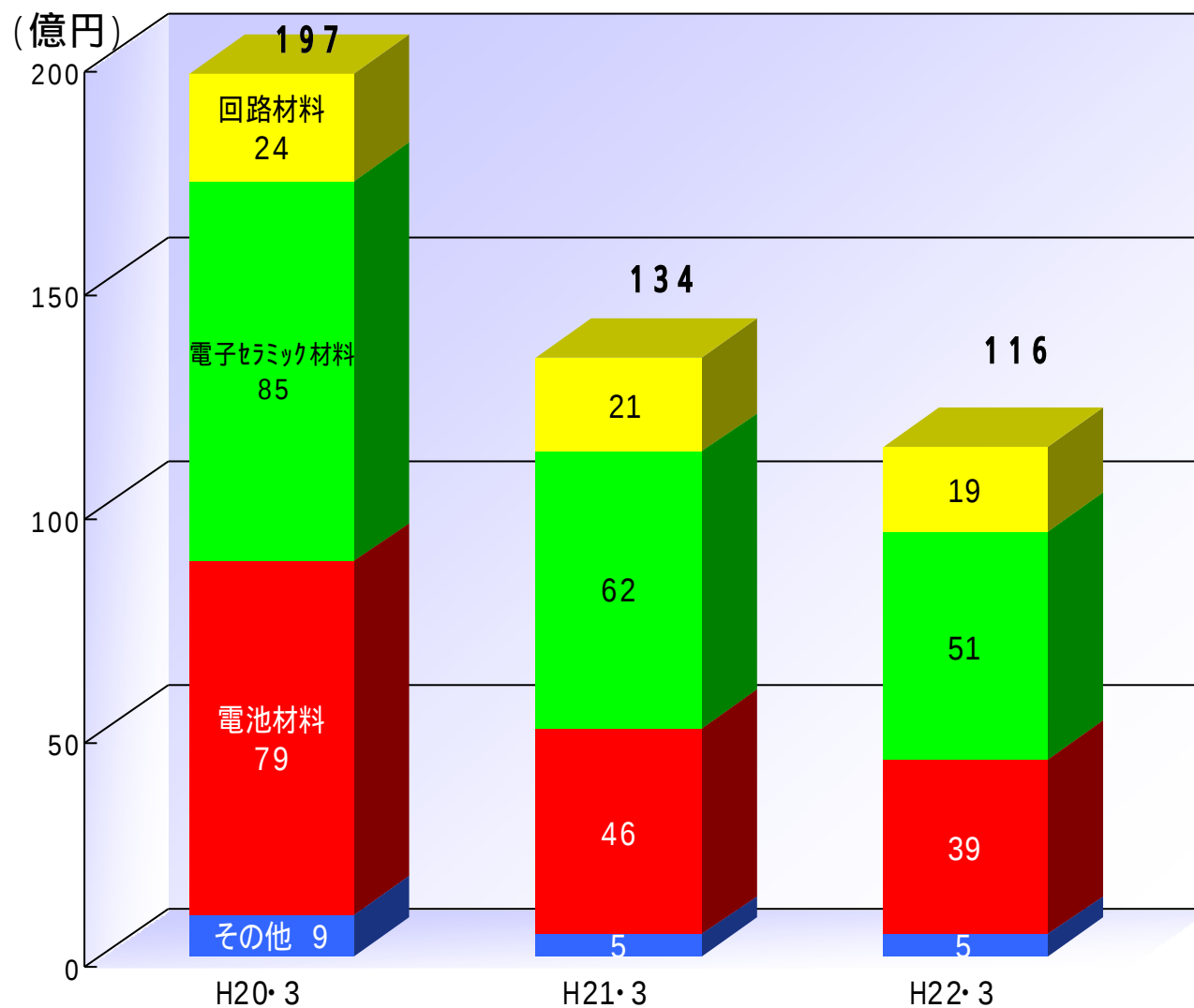
電子材料業界の回復を年度後半と見込む

シェアの確保

有機電子材料

電子材料業界の回復を年度後半と見込む

15．電材事業の売上推移・見通し

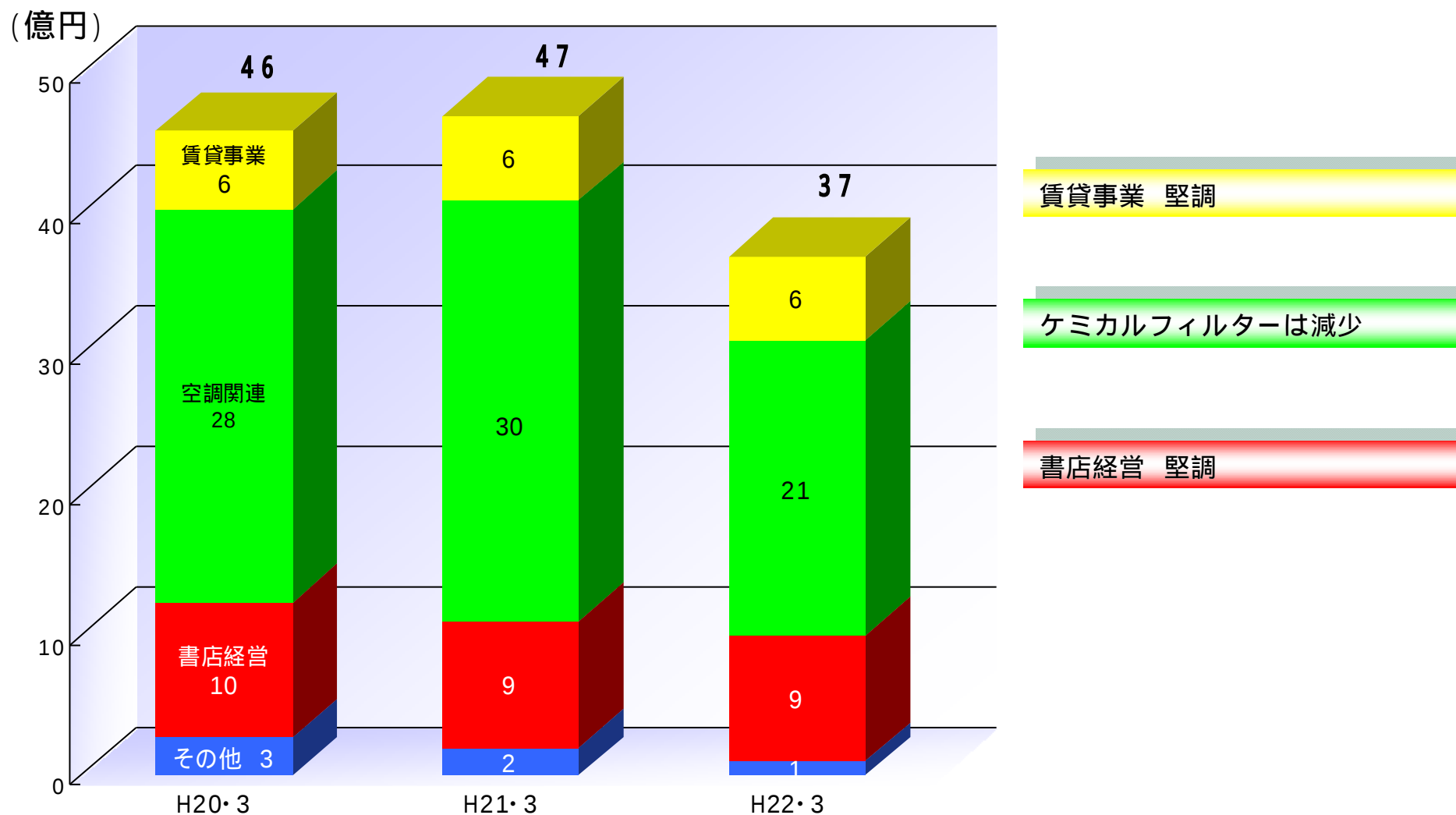


異方性導電フィルム向けに積極的な販売 ……シェアの拡大

各コンテナメーカーの回復下期以降
中長期ではユーザー事業計画に対応

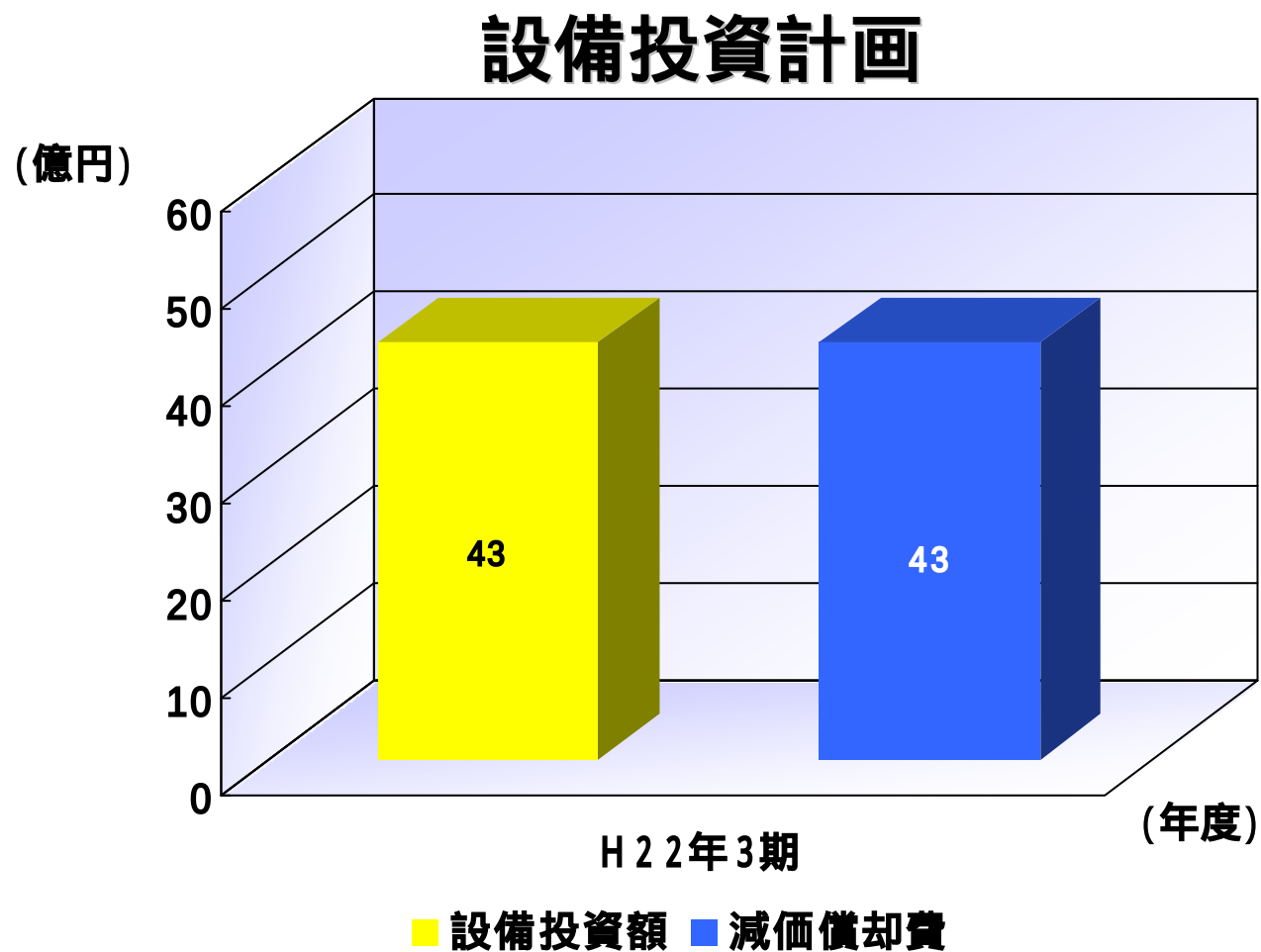
採算重視の販売政策
高容量向け需要増が期待
新製品は三元系を中心に開発

16．その他事業の売上推移・見通し





17．設備投資計画





おことわり

当資料に記載されている業績予想・事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から種々の前提に基づいて当社が作成したものです。記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありませんので、ご承知おき下さい。